

がん化学療法レジメン登録票

新規レジメン登録の際にはプロトコルの提出が必須です
プロトコルがない場合は参考文献を提出してください

レジメン名	ネクサバール
診療科名	泌尿器科
診療科責任者名	太田 智則
適応がん種	根治切除不能又は転移性の腎細胞癌
保険適応外の使用	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無

がん治療ワーキンググループ使用欄	
登録番号	Ur-11
登録日・更新日	2008年5月16日
削除日	
出典	ネクサバール添付文書
入力者	安室 修

投与順に記入(抗がん剤のみ)

	薬剤名	規格	投与量算出式	ルート	投与時間	施行日
No.1	ネクサバール錠	200mg	400mg/回	<input type="checkbox"/> IV <input type="checkbox"/> DIV <input type="checkbox"/> IVHポート <input type="checkbox"/> 側管 <input checked="" type="checkbox"/> その他(PO)	2回/Day	連日
			1日2回			

1コースの期間	設定なし
投与間隔の短縮規定	<input type="checkbox"/> 短縮可能(日) ・ <input type="checkbox"/> 短縮不可能
計算後の投与量上限値	100%
計算後の投与量下限値	50%
減量・中止基準	用量調節段階 1段階減量 投与量:1回400mgを1日1回経口投与 2段階減量 投与量:1回400mgを隔日経口投与 Grade2の皮膚障害 1回目の発現後7日以内に改善が見られない場合あるいは2回目又は3回目 Grade0~1に軽快するまで休薬 再開時は1段階減量もしくは400mg隔日1回 4回目:投与中止 Grade3の皮膚障害 1回目又は2回目:Grade0~1に軽快するまで休薬 3回目:投与中止
前投薬	
その他の注意事項	高脂肪食の食後に本剤を投与した場合、血漿中濃度が低下するとの報告がある。 高脂肪食摂取時には食事の1時間前から食後2時間までの間を避けて服用すること

記入者	大山 優
確認者	安室 修